

S-TEAM 教育推進事業 「STEAM」 推進プロジェクト
外部連携支援事業（学校活用型）実施報告書

学校名	北海道岩見沢東高等学校
実施日時	令和4年7月8日（金） 13:10～15:00
講師	（ 所 属 ） 酪農学園大学循環農学類教職センター （ 職 ・ 氏 名 ） 准教授 金 本 吉 泰 （ 連 絡 先 電 話 ） 011-386-1111
実施概要	<p>1 ねらい 総合的な探究の時間で実施する「GANTO ゼミ」のねらいを達成するため、有識者からの知見の提供を受ける。</p> <p>2 日程 令和4年7月8日（金） 5、6時間目</p> <p>3 講義、実習等の概要 次の「GANTO ゼミ」のねらいを達成するため、教職センターでの事例をもとに、課題発見の手順や探究活動の充実に向けての考え方を御教示いただいた。</p> <p>〔GANTO ゼミのねらい〕</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 地域に関わり、地域の方々と課題を探究することで、地域への関心・理解を高めるとともに、社会に貢献する意識の向上を促す。 ・ 実社会と自己との関わりから問いを見出すことで、地域の抱える課題が北海道あるいは国の課題につながるものであり、自らが将来直面する課題でもあることに気付かせる。 ・ 探究活動の過程において、探究の意義を理解させるとともに、柔軟な思考力、課題発見・解決力、協働する力、コミュニケーション力の育成を図る。 <p>4 成果（生徒・教員の変容及びねらいの達成状況等） 「GANTO ゼミ」の実施にあたり、教職センターで業務を推進している講師から業務推進上の留意点や着眼点を踏まえて、「生徒が探究活動を進めていくにあたり、立派な成果を出すことが学習の目的ではなく、自分たちの興味を追究することが目的であること」や、「大切なことは経験から学ぶことであり、今までできなかったことができるようになることで、探究活動がより充実したものとなること」などを御教示いただき、探究活動を計画、推進する上で生徒の視野を広げることができた。</p> 